

たぬしまる よかところ、まっぴ

お問い合わせは (公助)久留米観光コンベンション国際交流協会
田主丸事務所 0943-72-4956



この道は急勾配やカーブが多いので注意してください。

山苞の道には見所がいっぱいだよ!

県道の一本山側が山苞の道だよ。

中央商店街のひばり川は、かっぱめぐりのコースです。

たぬしまるは南にある耳納連山が目印!

地図も南が上なんだあ。



1月 **さんやさま 三夜様**
 1月23～25日 ●月読神社
 眼の神様として信仰を集める三夜様の祭礼。参道には露天商と植木屋がずらりと並びます。

2月 **さざんか祭り**
 2月第3日曜日 ●石垣山観音寺
 石垣観音寺内の樹齢約350年のハルサザンカが満開。ぜんざいなどの無料接待もあり。
久留米植木まつり
 2月中旬～2月下旬 ●久留米百年公園

3月 **たのしまる春まつり・酒蔵開き**
 3月中旬 ●4蔵元他
 町内4つの蔵元が同時に蔵開きを行なう。無料周遊バスも運行。早春の田主丸を感じる祭り。
桜が満開
 3月中旬から4月上旬 ●平原公園、高山果樹園の結露桜や、内山緑地のしだれ桜など。
山苞の道のハクモクレン
 3月上旬～下旬 ●内山緑地の山に咲く数百本のハクモクレンが見頃。

山苞の道って？
 平成6年、耳納北麓の美しい自然の中に美術館を建てようという話がもちあがりました。町の人々が集まって話すうち「まずは山辺を通る道に愛称を」となり、333通の応募の中から選ばれたのが「山苞の道」です。源氏物語に「山苞にもたせ給へり紅葉」とあるように、山に包まれたおみやげの多い道という意味。交流が広がり、果樹園に工房やギャラリー、巨峰ワイン工場や紅乙女、美味しいお店に温泉と、緑と楽しみにあふれた散策路を、ぜひ歩いてみてください。建物はなくても、今や耳納山麓がまるごと博物館なのです。

河童九千坊のふるさと

田主丸町には全国でも稀なほどかっぱ伝説が多く残っています。町にはなんと1500体のかっぱがいるといわれ、かっぱめぐりコースもあります。田主丸名物かっぱ萬壽にかっぱのへそ、河童族第二世代に、かっぱ祭りや数え上げればきりがないうほど。さて、あなたはもうかっぱと出会いましたか？



弥五郎親子河童 (かっぱめぐりルート)

かっぱ祭り
 8月8日 ●新馬場橋下
 河童族主催の「河童大明神」大祭

観光ぶどう狩り
 8月中旬～9月下旬 ●観光ぶどう園

巨峰開植の地 田主丸



終戦間もない1946年、町の人々は「民主主義ちやあなんね？」と、駐留米軍教育課長だった青年ジェームス・ヘスター氏を招いて話しをききました。その夜、ヘスターさんと若竹屋十二代目林田博行さんか町の将来について酒を酌み交わし語り合ったことがきっかけとなり、アメリカから300頭もの乳牛がやってきます。しかし酪農は行き詰まり、人々は再生を賭けて、貧しい中からお金を集め、全国初の農民による「九州理農研究所」が誕生しました。招かれた越智通重先生は新しいぶどうの品種「巨峰」を生み出した大井上博士の一番弟子。それまで栽培に成功した町はありませんでしたが、越智先生は田主丸ならば「巨峰」は稔ると信じていました。あの牛たちのおかげで、山麓の土がとて肥えていたからです。そして努力の末に、巨峰の苗木はついに大粒の実を稔らせ、全国で初めての「ぶどう狩り」も始まりました。その芳醇な味わいは今でも宝石のように人々を魅了しています。巨峰開植40周年を祝う平成11年のワイン祭りで、アメリカ教育界の重鎮になっていたヘスターさんと田主丸の人々は喜びの再会をしました。巨峰開植の地、田主丸。その誕生の舞台裏には不思議な出会いと、情熱を失うことのない人々の姿があります。

ためしまるカレンダー



植木苗木発祥の地

苗木がずらりと並んだ植木畑は、日本三大植木の産地のひとつ田主丸町ならではの風景です。時は元禄時代、子供の頃から果物の種を植えては楽しんでた竹野郡亀王村(田主丸町秋成)の大庄屋竹下武兵衛周直は、農学書『農人錦の囊』を世に出しました。大飢饉や一揆を見てきた武兵衛は貧しい農民たちのために、経験で培った植木の栽培方法をこの書で惜しげもなく伝授しました。その技術はまたたくまに広がって筑後一円は植木の国と呼ばれるまでになり、有馬藩や周辺の町は植木の加工で潤い、多くの産業や文化が育まれました。その名が植木に由来する殖木には、植木苗木発祥の碑があります。



接ぎ木の風景 うきは市吉井町 石井慧彦氏 撮影

4月 **オープンガーデン**
 4月中旬～5月上旬 ●田主丸町内
 会員が自宅の庭をガーデニングし、一般に開放。季節の花々が訪れる人々の目を楽しませます。

グリーンフェスティバル
 5月第2日曜日 ●福岡県緑化センター
 丸太切り競走・キャラクターショー・親子でガーデニング・森の音楽会など、家族で自然にふれあうイベント。

5-7月 **田主丸さつき祭り**
 5月下旬 ●ふるさと会館(JR田主丸駅内)
 丹念に作られた色とりどりのさつき盆栽は見事。

耳納連山山開き 5月第3日曜日 ●鷹取山山頂

観光ハウスぶどう狩り 7月上旬 ●観光ハウスぶどう園

8-9月 **無花果狩り** 8月中旬～11月中旬 ●町内3ヶ所の無花果園

田主丸花火大会
 8月下旬 ●片の瀬公園筑後川河川敷
 筑後川の川面と夜空を彩る。

田主丸町民まつり
 9月上旬 ●田主丸流通センター

ぶどう祭り 9月上旬 ●観光ぶどう協会 ぶどう園

ワイン祭り 9月中旬 ●巨峰ワイン
 8月中旬からいよいよぶどうの王様巨峰狩りのシーズン到来。巨峰狩りと巨峰ワインを心ゆくまで楽しむお祭り。ぶどうの足踏み樽によるぶどうジュースも開催。



ワイン祭り

10月 **観光柿狩り**
 10月中旬～12月上旬 ●観光柿部会柿園
観光みかん狩り
 10月下旬～11月下旬 ●町内1箇所 みかん園

11-12月 **菊花展**
 11月1日～5日 ●月読神社境内
 菊朋会の丹精込めた作品を展示。



虫追い祭り



来て見てん山苞の道

11月2～3日 ●山苞の道周辺
 山苞の道沿いにあるいろんな史跡とともに、油絵、木版画、染め物、人形、木工家具など、展示されたギャラリーやお店が訪れる人を暖かく迎えます。

虫追い祭り (3年に一度)

11月中旬 ●耳納の市会場から巨瀬川中央橋付近
 斉藤実盛と手塚太郎の人形を操り最後は巨瀬川の中で湯気あがる合戦となる、豊作祈願の雄壮な祭りです。

耳納の市

11月中旬 ●福岡県緑化センター
 約400種類の樹木に囲まれた広場で行われる、10万人を超す人であふれる大物産市。毎年、田主丸小学校の子ども達による子ども虫追も行われます。

柿祭り&ヌーボー祭り

11月下旬 ●観光柿部会 柿園と巨峰ワイン
 柿園それぞれが心のこもったおもてなしがあり、巨峰ワインの新酒の試飲販売や醸造所内の見学ツアーなども。